

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語(国語総合)	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）	
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握、四字熟語1
	2	要旨把握、四字熟語2
	3	要旨把握、四字熟語3
	4	要旨把握、四字熟語4
	5	要旨把握、四字熟語5
	6	内容合致、ことわざ1
	7	内容合致、ことわざ2
	8	内容合致、ことわざ3
	9	内容合致、ことわざ4
	10	内容合致、ことわざ5
	11	文書整序、文法基礎1
	12	文書整序、文法基礎2
	13	文書整序、文法基礎3
	14	文書整序、文法基礎4
	15	文書整序、文法基礎5
	16	文章の穴埋め、敬語1
	17	文章の穴埋め、敬語2
	18	文章の穴埋め、敬語3
	19	文章の穴埋め、敬語4
	20	文章の穴埋め、敬語5
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ（文章読解）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	文章を読み解き、要旨を把握する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	長文要旨の把握を通じて社会人として必要な読解力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	要旨把握、四字熟語 １
	２	要旨把握、四字熟語 ２
	３	要旨把握、四字熟語 ３
	４	要旨把握、四字熟語 ４
	５	内容合致、ことわざ １
	６	内容合致、ことわざ ２
	７	内容合致、ことわざ ３
	８	内容合致、ことわざ ４
	９	文書整序、文法基礎 １
	１０	文書整序、文法基礎 ２
	１１	文書整序、文法基礎 ３
	１２	文書整序、文法基礎 ４
	１３	文章の穴埋め １
	１４	文章の穴埋め ２
	１５	文章の穴埋め ３
	１６	文章の穴埋め ４
	１７	敬語 １
	１８	敬語 ２
	１９	敬語 ３
	２０	敬語 ４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験１００％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎言語Ⅲ（文章表現）
実務家教員	－
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	１学期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	公務員教養作文試験対策のレクチャーおよび作文作成を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	１ 論作文の書き方と正しい用紙の使い方
	２ 試験種別作文テーマの傾向
	３ 基本テーマによる作文
	４ 添削および返却答案の修正
	５ 模範作文の研究
	６ 作文練習 １
	７ 作文練習 ２
	８ 作文練習 ３
	９ 作文練習 ４
	１０ 作文練習 ５
	１１ 作文練習 ６
	１２ 作文練習 ７
	１３ 作文練習 ８
	１４ 作文練習 ９
	１５ 作文練習 １０
	１６ 作文練習 １１
	１７ 作文練習 １２
	１８ 作文練習 １３
	１９ 作文練習 １４
	２０ 作文練習 １５
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％ 授業への参加姿勢、提出した作文の完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会（政治）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	５０時間	
授業コマ数	２５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	政治の基本概念（国家論）
	２	政治制度論（社会契約説、三権分立）
	３	政治制度論（各国の政治制度）
	４	日本国憲法の特色、基本的人権総論
	５	幸福追求権、平等権
	６	自由権
	７	自由権 ２
	８	社会権
	９	受益権、参政権
	１０	憲法改正の手続き、国会の機構と運営
	１１	国会の機構と運営 １
	１２	国会の機構と運営 ２
	１３	国会の機構と運営 ３
	１４	内閣の機構と運営 １
	１５	内閣の機構と運営 ２
	１６	内閣の機構と運営 ３
	１７	裁判所の機構と運営 １
	１８	裁判所の機構と運営 ２
	１９	裁判所の機構と運営 ３
	２０	地方自治 １
	２１	地方自治 ２
	２２	地方自治 ３
	２３	政治過程論（選挙制度） １
	２４	政治過程論（選挙制度） ２
	２５	政治過程論（選挙制度） ３
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％ ○×５０題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎社会Ⅱ（経済）
実務家教員	－
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	１学期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済分野の基礎知識の定着
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ・問題演習ドリル
特記	
授業計画	１ 経済社会の変容
	２ 現代の企業
	３ 現代の市場
	４ 国民所得
	５ 経済成長と景気循環
	６ 通貨制度と金融政策 １
	７ 通貨制度と金融政策 ２
	８ 財政制度と財政政策 １
	９ 財政制度と財政政策 ２
	１０ 日本経済の動向 １
	１１ 日本経済の動向 ２
	１２ 貿易と外国為替 １
	１３ 貿易と外国為替 ２
	１４ 国際経済の動向 １
	１５ 国際経済の動向 ２
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　○×５０題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅲ（日本史）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	２学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	５０時間	
授業コマ数	２５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	大和政権と大化の改新
	２	奈良時代
	３	平安時代
	４	平安時代の文化
	５	鎌倉時代１
	６	鎌倉時代２
	７	鎌倉時代３
	８	室町時代１
	９	室町時代２
	１０	室町時代３
	１１	鎌倉時代と室町時代の文化
	１２	封建社会の確立
	１３	江戸時代（武断政治）
	１４	江戸時代（文治政治）
	１５	江戸時代（三大改革）１
	１６	江戸時代（三大改革）２
	１７	江戸時代（幕末）１
	１８	江戸時代（幕末）２
	１９	明治維新
	２０	立憲体制の確立
	２１	近代文化の発展
	２２	大正
	２３	昭和１
	２４	昭和２
	２５	昭和３
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　○×５０題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅳ（世界史）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	５０時間	
授業コマ数	２５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	中国・朝鮮半島の歴代王朝とヨーロッパを中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な国および古代から近現代の歴史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	殷・周・秦
	２	漢（前漢・新・後漢）
	３	魏晉南北朝・隋・唐
	４	宋・元
	５	明・清
	６	清の崩壊
	７	四大文明・古代ギリシャ
	８	古代ローマ
	９	中世ヨーロッパ１
	１０	中世ヨーロッパ２
	１１	ルネサンス・大航海時代・宗教改革
	１２	絶対主義
	１３	イギリス市民革命・アメリカ独立革命
	１４	フランス革命
	１５	ウィーン体制
	１６	１９世紀のヨーロッパ１
	１７	１９世紀のヨーロッパ２
	１８	第一次世界大戦１
	１９	第一次世界大戦２
	２０	ヴェルサイユ体制１
	２１	ヴェルサイユ体制２
	２２	第二次世界大戦１
	２３	第二次世界大戦２
	２４	第二次世界大戦後の世界１
	２５	第二次世界大戦後の世界２
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験１００％ 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅴ（思想）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	西洋・東洋及び我が国の思想を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な思想の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論
	２	功利主義、プラグマティズム、実存主義
	３	日本の思想家、諸子百家
	４	西洋美術
	５	西洋文学
	６	西洋音楽、西洋建築
	７	キリスト教思想
	８	啓蒙思想
	９	江戸時代までの日本文学
	１０	明治時代以降の日本文学
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％ １００題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅵ（地理）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	２学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	５０時間	
授業コマ数	２５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	世界の地形（山地）１
	２	世界の地形（山地）２
	３	世界の地形（平野）１
	４	世界の地形（平野）２
	５	世界の地形（様々な地形）１
	６	世界の地形（様々な地形）２
	７	世界の気候（熱帯、乾燥帯）
	８	世界の気候（冷帯、寒帯）
	９	世界の気候（温帯）１
	１０	世界の気候（温帯）２
	１１	世界の農業（アジア）
	１２	世界の農業（ヨーロッパ）
	１３	世界の農業（アメリカ）
	１４	世界の農業（オセアニア）
	１５	世界の資源１
	１６	世界の資源２
	１７	世界の工業１
	１８	世界の工業２
	１９	世界地誌（アジア、アフリカ）
	２０	世界の地誌（ヨーロッパ）
	２１	世界の地誌（アメリカ、オセアニア）
	２２	生活と地域１
	２３	生活と地域２
	２４	日本地誌１
	２５	日本地誌２
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　○×５０題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅶ（社会時事）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	労働問題・環境問題など、社会分野の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会問題の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	社会理論 １
	２	社会理論 ２
	３	労働問題 １
	４	労働問題 ２
	５	社会保障 １
	６	社会保障 ２
	７	環境問題 １
	８	環境問題 ２
	９	国際関係 １
	１０	国際関係 ２
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　○×５０題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学（数学）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	数と式、二次方程式・二次関数を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式 1
	3	方程式 2
	4	関数 1
	5	関数 2
	6	エネルギー
	7	微分積分
	8	式と図形・不等式と領域
	9	指数・対数
	10	三角関数・ベクトル
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験 100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数学Ⅱ（数的推理）
実務家教員	-
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	1 学期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	7 0 時間
授業コマ数	3 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 数と文字式の計算
	2 方程式（方程式）
	3 方程式（不等式、過不足算）
	4 方程式（平均算）
	5 方程式（年齢算）、整数・計算パズル（約数と倍数）
	6 整数・計算パズル（約数と倍数）
	7 整数・計算パズル（約数と倍数、割り算の余り）
	8 整数・計算パズル（整数の性質、カレンダー）
	9 整数・計算パズル（数列、魔法陣、虫食算、覆面算、n進法）
	10 割合と比（割合）
	11 割合と比（比）
	12 割合と比（売買算）
	13 割合と比（濃度）
	14 速さ（速さ）
	15 速さ（旅人算）
	16 速さ（通過算、流水算）
	17 速さ（時計算）、仕事算（仕事算）
	18 仕事算（仕事算）
	19 仕事算（給排水算・ニュートン算）
	20 場合の数（場合の数）
	21 場合の数（順列 1）
	22 場合の数（順列 2）
	23 場合の数（組合せ）
	24 場合の数（道順）、確率（事象と確率）
	25 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
	26 問題演習 1
	27 問題演習 2
	28 問題演習 3
	29 問題演習 4
	30 問題演習 5
	31 問題演習 6
	32 問題演習 7
	33 問題演習 8
	34 問題演習 9
	35 問題演習 1 0
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数学Ⅲ（判断推理）
実務家教員	-
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	1 学期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	7 0 時間
授業コマ数	3 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理（対偶、三段論法）
	2 論理（確定条件）
	3 論理（複合命題の分解）
	4 論理（2 つのベン図）
	5 集合の要素の個数（3 つのベン図・キャロル図）
	6 順序の決定（順序の決定）
	7 順序の決定（順序の決定、順序の変動）
	8 順序の決定（順序の変動、順序の数値条件）
	9 順序の決定（順序の数値条件）
	10 対応（対応関係）
	11 対応（対応関係、対応の数値条件）
	12 対応（スケジュール）
	13 位置と方位（位置）
	14 位置と方位（位置、議長席）
	15 位置と方位（円卓、道をへだてて、方位）
	16 位置と方位（道をへだてて、方位）
	17 勝ち負け（トーナメント戦）
	18 勝ち負け（リーグ戦）
	19 カードゲーム（カード）
	20 カードゲーム（ゲーム）
	21 ウソの発言（該当者、半分ウソ半分ホント）
	22 ウソの発言（グループ分け）
	23 推理・手順（推理・手順） 1
	24 推理・手順（推理・手順） 2
	25 暗号、家系図
	26 問題演習 1
	27 問題演習 2
	28 問題演習 3
	29 問題演習 4
	30 問題演習 5
	31 問題演習 6
	32 問題演習 7
	33 問題演習 8
	34 問題演習 9
	35 問題演習 1 0
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 100% 10 題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数学Ⅳ（空間把握）
実務家教員	－
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	２学期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	１ 折り紙、回転の軌跡（直線図形の回転軌跡）
	２ 回転の軌跡、正多面体・展開図（正多面体）
	３ 正多面体・展開図（展開図）
	４ 平面図形の構成（平面図形中の図形の数、平面図形の合成）
	５ サイコロ（サイコロの一致、重ねたサイコロ、サイコロを転がす）
	６ 見取図と投影図・積木
	７ 立体の切断・回転体（立体の切断）
	８ 一筆書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	９ 平面図形の計量（三平方の定理 相似比の基礎、中点連結定理、平行線と相似）
	１０ 平面図形の計量（底辺分割定理、相似比、面積比 相似比と面積比、２辺の比の積）
	１１ 平面図形の計量（角度の基礎、内角と外角、角度の応用）
	１２ 平面図形の計量（円周角、接弦定理、円の接線の長さ、円と三平方の定理）
	１３ 平面図形の計量（内接円、扇形と移動図形がつくつ面積 扇形と移動図形がつくる面積）
	１４ 立体図形の計量（立体の体積 回転体の体積）
	１５ 立体図形の計量（立体の体積・表面積・断面積・体積比）
	１６ 問題演習 １
	１７ 問題演習 ２
	１８ 問題演習 ３
	１９ 問題演習 ４
	２０ 問題演習 ５
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％ １０題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学Ⅴ（資料解釈）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	与えられた資料から統計等の数値を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	資料解釈（実数） 1
	2	資料解釈（実数） 2
	3	資料解釈（実数） 3
	4	資料解釈（割合） 1
	5	資料解釈（割合） 2
	6	資料解釈（割合） 3
	7	資料解釈（構成比） 1
	8	資料解釈（構成比） 2
	9	資料解釈（構成比） 3
	10	資料解釈（指数） 1
	11	資料解釈（指数） 2
	12	資料解釈（増加率） 1
	13	資料解釈（増加率） 2
	14	資料解釈（いろいろな資料） 1
	15	資料解釈（いろいろな資料） 2
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学（生物・化学）	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	生体や自然環境などの生物分野および物質の仕組みや変化を知識として深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	生体、自然環境や生態系への理解と物質に関する知識を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造
	2	生体内の代謝
	3	生殖と発生
	4	遺伝と変異
	5	刺激の受容と反応
	6	内部環境の恒常性と調節
	7	からだの防衛反応
	8	生物の集団・生物の進化と系統
	9	物質の構造
	10	化学結合
	11	物質の状態
	12	酸化と還元
	13	無機化合物
	14	有機化合物
	15	生活と環境の化学
	16	問題演習 1
	17	問題演習 2
	18	問題演習 3
	19	問題演習 4
	20	問題演習 5
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 25題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ（物理・地学）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	２学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	地球の構造や宇宙、基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	地球を中心とした、自然環境の理解や公式を使った解法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	地球の姿と動く大地
	２	地震
	３	岩石
	４	大気と海洋
	５	気象現象、日本の四季
	６	太陽系と宇宙の構造
	７	太陽系と惑星
	８	運動の表現、力
	９	運動方程式、エネルギー
	１０	運動量
	１１	熱
	１２	波動
	１３	電気
	１４	電気と磁力
	１５	原子
	１６	問題演習 １
	１７	問題演習 ２
	１８	問題演習 ３
	１９	問題演習 ４
	２０	問題演習 ５
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％ 20題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅱ（漢字）
実務家教員	－
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	１学期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身に付ける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	１ 訓読み・送り仮名 １
	２ 訓読み・送り仮名 ２
	３ 訓読み・送り仮名 ３
	４ 訓読み・送り仮名 ４
	５ 訓読み・送り仮名 ５
	６ 熟語 １
	７ 熟語 ２
	８ 熟語 ３
	９ 熟語 ４
	１０ 異字同訓・同音異義 １
	１１ 異字同訓・同音異義 ２
	１２ 異字同訓・同音異義 ３
	１３ 誤字訂正 １
	１４ 誤字訂正 ２
	１５ 誤字訂正 ３
	１６ 類義語
	１７ 反対語
	１８ 漢字の意味・使い方 １
	１９ 漢字の意味・使い方 ２
	２０ 漢字の意味・使い方 ３
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％ 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅲ（計算技能）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定 3，4 級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	電卓の基礎知識 1
	2	電卓の基礎知識 2
	3	キー操作練習 1
	4	キー操作練習 2
	5	加減算練習 1
	6	加減算練習 2
	7	見取算練習 1
	8	見取算練習 2
	9	乗除算練習 1
	10	乗除算練習 2
	11	伝票算練習 1
	12	伝票算練習 2
	13	電卓総合演習 1
	14	電卓総合演習 2
	15	電卓総合演習 3
	16	電卓総合演習 4
	17	電卓総合演習 5
	18	電卓総合演習 6
	19	電卓総合演習 7
	20	電卓総合演習 8
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅳ（ビジネス行動論）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	就職活動の基礎的な面接対策	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	面接試験における所作や正しい言葉遣い、自己表現ができるようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	１	面接試験のねらい・面接試験の心構え １
	２	面接試験のねらい・面接試験の心構え ２
	３	服装身だしなみ・印象について １
	４	服装身だしなみ・印象について ２
	５	面接試験の形態 １
	６	面接試験の形態 ２
	７	面接試験における質問研究 １
	８	面接試験における質問研究 ２
	９	面接試験における質問研究 ３
	１０	就職試験に実際に出た質問対策 １
	１１	就職試験に実際に出た質問対策 ２
	１２	就職試験に実際に出た質問対策 ３
	１３	集団面接のポイント １
	１４	集団面接のポイント ２
	１５	集団面接のポイント ３
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％ 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	総合演習 X I（官庁・企業研究）	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	必修	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	警察行政に関する講義を受け、研究および発表を通じて公務員の仕事について学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	統計データを読み解くだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	実務家教員は、大宮警察署職員による講義を基にした実習	
授業計画	1	埼玉県内の犯罪発生状況等について（講義）
	2	警察と県庁・市役所との連携について（講義）
	3	課題研究 1
	4	課題研究 2
	5	研究発表シナリオ作成 1
	6	研究発表シナリオ作成 2
	7	研究発表準備 1
	8	研究発表準備 2
	9	模擬プレゼンテーション
	10	研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律Ⅲ（法律行政概論）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	２学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	法律行政に関するの基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な法律行政の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	基本的人権総論
	２	国会
	３	内閣
	４	裁判所
	５	地方自治
	６	官僚制論
	７	公務員制度
	８	行政改革
	９	行政責任・行政統制
	１０	行政と情報管理
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験１００％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英語	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	基礎的な英文法を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	be動詞・動詞、熟語 1
	2	be動詞・動詞、熟語 2
	3	疑問文・感嘆文、熟語 1
	4	疑問文・感嘆文、熟語 2
	5	過去形・現在進行形、熟語 1
	6	過去形・現在進行形、熟語 2
	7	現在完了・過去完了、熟語 1
	8	現在完了・過去完了、熟語 2
	9	長文読解、熟語 1
	10	長文読解、熟語 2
	11	長文読解、熟語 3
	12	長文読解、熟語 4
	13	長文読解、熟語 5
	14	長文読解、熟語 6
	15	長文読解、熟語 7
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験80% 出席点20% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	手話・救急法	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	1 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	公的機関で勤務する際に自助・共助の考え方をもち活動できるようにする	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な実技演習	
達成目標	日常会話程度の手話の技術と人命救助の際の基本的なスキルを身につける	
教科書	なし	
特記	大宮警察署担当者による講義を基にした実習	
授業計画	1	手話の技術 1（表現と受け取り）
	2	手話の技術 2（会話）
	3	普通救命講習 1
	4	普通救命講習 2
	5	普通救命講習 3
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定80% 出席点20%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	トレーニング実技	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う	
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う	
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	精通者における講義 1
	2	精通者における講義 2
	3	筋力トレーニング・ストレッチ運動 1
	4	筋力トレーニング・ストレッチ運動 2
	5	集団演技 1
	6	集団演技 2
	7	集団演技 3
	8	集団演技 4
	9	集団演技 5
	10	集団演技 6
	11	集団演技 7
	12	集団演技 8
	13	集団演技 9
	14	集団演技 1 0
	15	集団演技 1 1
	16	集団演技 1 2
	17	集団演技 1 3
	18	集団演技 1 4
	19	集団演技 1 5
	20	集団演技 1 6
	21	集団演技 1 7
	22	集団演技 1 8
	23	集団演技 1 9
	24	集団演技 2 0
	25	集団演技 2 1
	26	集団演技 2 2
	27	集団演技 2 3
	28	球技 1
	29	球技 2
	30	球技 3
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、出席状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法学概論	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	法学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な法律の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	法学総論
	2	憲法総論
	3	法人
	4	基本的人権総論 1
	5	基本的人権総論 2
	6	統治機構総論 1
	7	統治機構総論 2
	8	民法総論
	9	物権総論
	10	債権総論
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	憲法概論
実務家教員	－
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	2 学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	5 0 時間
授業コマ数	2 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 立憲主義と憲法
	2 明治憲法と日本国憲法
	3 国民主権と天皇制
	4 平和主義
	5 基本的人権総論
	6 基本的人権の限界
	7 生命・自由・幸福追求権
	8 法の下での平等
	9 内心の自由
	10 表現の自由
	11 経済的自由
	12 人身の自由
	13 国務請求権
	14 参政権
	15 社会権 1
	16 社会権 2
	17 国会 1
	18 国会 2
	19 内閣 1
	20 内閣 2
	21 裁判所 1
	22 裁判所 2
	23 財政
	24 地方自治
	25 憲法改正
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民法概論	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	7 0 時間	
授業コマ数	3 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	民法とは・人（自然人）
	2	法人・物
	3	無効・取り消し・法律行為
	4	代理・条件・期限
	5	時効
	6	物権総説・物権変動
	7	不動産物権変動
	8	動産の物権変動
	9	占有権
	10	所有権
	11	用益物権
	12	担保物件総論
	13	留置権
	14	先取特権
	15	質権
	16	抵当権
	17	非典型担保
	18	債権とは
	19	債権の目的
	20	債権の対内的効力
	21	債権の対外的効力
	22	多数当事者の債権関係
	23	債権譲渡
	24	債権の消滅
	25	契約総論
	26	契約各論
	27	事務管理
	28	不当利得
	29	不法行為
	30	親族総説
	31	婚姻・離婚
	32	親子関係
	33	相続総説
	34	法定相続
	35	遺言
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法概論
実務家教員	片山英紀
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	2 学期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	5 0 時間
授業コマ数	2 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員は、行政機関の健康福祉部子育て支援課ならびに都市整備部道路課にて、学童保育入所審査や保険料徴収、道路施設維持管理や道路用地買収交渉等々、元公務員として幅広い実務経験を有する教員
授業計画	1 法律による行政の原理
	2 行政上の法律関係
	3 行政行為
	4 行政上の強制措置
	5 行政調査
	6 行政のその他の活動形式
	7 行政立法
	8 行政手続法 1
	9 行政手続法 2
	10 情報公開法 1
	11 情報公開法 2
	12 行政不服審査法 1
	13 行政不服審査法 2
	14 行政事件訴訟法 1
	15 行政事件訴訟法 2
	16 国家賠償法 1
	17 国家賠償法 2
	18 損失補償 1
	19 損失補償 2
	20 行政組織法 1
	21 行政組織法 2
	22 地方自治法 1
	23 地方自治法 2
	24 公物法 1
	25 公物法 2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験 100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経済学概論	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	8 0 時間	
授業コマ数	4 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	経済学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	市場の働き（市場論） 1
	2	市場の働き（市場論） 2
	3	家計の行動（消費論） 1
	4	家計の行動（消費論） 2
	5	家計の行動（消費論） 3
	6	企業の行動（生産論） 1
	7	企業の行動（生産論） 2
	8	企業の行動（生産論） 3
	9	不完全競争市場 1
	10	不完全競争市場 2
	11	リスクの経済学とゲーム理論 1
	12	リスクの経済学とゲーム理論 2
	13	リスクの経済学とゲーム理論 3
	14	公共経済学 1
	15	公共経済学 2
	16	公共経済学 3
	17	国際貿易 1
	18	国際貿易 2
	19	国際貿易 3
	20	マクロ経済の測定 1
	21	マクロ経済の測定 2
	22	短期：経済規模 1
	23	短期：経済規模 2
	24	短期：貨幣と利率 1
	25	短期：貨幣と利率 2
	26	短期：政策効果 1
	27	短期：政策効果 2
	28	短期：国際マクロ経済 1
	29	短期：国際マクロ経済 2
	30	長期：消費と貯蓄・投資 1
	31	長期：消費と貯蓄・投資 2
	32	長期：経済成長 1
	33	長期：経済成長 2
	34	長期：物価と失業率 1
	35	長期：物価と失業率 2
	36	長期：物価と資産 1
	37	長期：物価と資産 2
	38	マクロ経済学説史
	39	財政政策
	40	金融政策
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財政学概論	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	財政学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な財政学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	財政の基礎 1
	2	財政の基礎 2
	3	財政制度 1
	4	財政制度 2
	5	財政制度 3
	6	財政事情 1
	7	財政事情 2
	8	租税 1
	9	租税 2
	10	租税 3
	11	公債 1
	12	公債 2
	13	公債 3
	14	日本財政史 1
	15	日本財政史 2
	16	日本財政史 3
	17	地方財政 1
	18	地方財政 2
	19	財政事情の国際比較 1
	20	財政事情の国際比較 2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験 100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	政治学概論	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	政治学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な政治学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治学の基礎概念・政治の概念
	2	近代国家
	3	国家論と政治体制
	4	政治権力
	5	政治的イデオロギー
	6	エリート論と大衆社会論
	7	リーダーシップ論
	8	イデオロギーと政治意識、政治文化
	9	マス・メディア
	10	政党
	11	選挙制度・投票行動
	12	圧力団体
	13	立法過程・政策過程
	14	権力分立論・議院内閣制
	15	大統領制・中国、韓国の政治制度
	16	古代ギリシアの政治思想・近代政治思想の誕生・社会契約説
	17	保守主義・功利主義・自由民主主義
	18	社会主義・行動論政治学
	19	民主化理論・日本政治思想
	20	戦後日本政治史
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験 100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政学概論
実務家教員	片山英紀
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	2 学期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	5 0 時間
授業コマ数	2 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	行政学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員は、行政機関の健康福祉部子育て支援課ならびに都市整備部道路課にて、学童保育入所審査や保険料徴収、道路施設維持管理や道路用地買収交渉等々、元公務員として幅広い実務経験を有する教員
授業計画	1 行政国家と福祉国家
	2 官房学とシュタイン行政学
	3 アメリカ行政学形成の背景
	4 政治行政二分論
	5 正統派行政学への批判
	6 科学的管理法と古典的組織理論
	7 人間関係論
	8 現代組織理論
	9 日本の行政組織の作動様式
	10 行政改革
	11 官僚制論
	12 公務員制度
	13 政策過程概要
	14 政策形成
	15 政策決定
	16 政策評価
	17 予算・決算制度
	18 行政責任・行政統制
	19 オンブズマン制度
	20 行政と情報管理
	21 中央地方関係
	22 日本の地方自治制度の歴史
	23 日本の地方自治制度
	24 地方自治の諸問題
	25 最終試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会学概論	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	社会学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会学史 1
	2	社会学史 2
	3	社会学史 3
	4	社会学史 4
	5	社会学史 5
	6	社会学史 6
	7	社会学史 7
	8	社会学の基礎概念 1
	9	社会学の基礎概念 2
	10	社会学の基礎概念 3
	11	社会学の基礎概念 4
	12	社会学の基礎概念 5
	13	社会集団
	14	地域社会 1
	15	地域社会 2
	16	経営と労働
	17	社会学の現代的課題 1
	18	社会学の現代的課題 2
	19	社会調査 1
	20	社会調査 2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験 100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営学概論	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	経営学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経営学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	伝統的管理論
	2	人間関係論
	3	モチベーション論 1
	4	モチベーション論 2
	5	近代組織論 1
	6	近代組織論 2
	7	現代企業論 1
	8	現代企業論 2
	9	経営組織論 1
	10	経営組織論 2
	11	経営戦略論 1
	12	経営戦略論 2
	13	日本的経営 1
	14	日本的経営 2
	15	生産管理・品質管理
	16	イノベーション論・製品開発論
	17	マーケティング 1
	18	マーケティング 2
	19	企業財務論 1
	20	企業財務論 2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験 100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	簿記原理・簿記通論	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ	
授業概要	簿記の基礎である初歩的な会計理論を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な問題演習	
達成目標	複式簿記の基本原則を学ぶことで、簿記の基本原則を理解することを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的①（基礎編）
	2	簿記の目的②（基礎編）
	3	簿記の目的③（基礎編）
	4	簿記一巡①（基礎編）
	5	簿記一巡②（基礎編）
	6	簿記一巡③（基礎編）
	7	商品売買①（基礎編）
	8	商品売買②（基礎編）
	9	商品売買③（基礎編）
	10	現金および預金（基礎編）
	11	手形および電子記録債権・債務①（基礎編）
	12	手形および電子記録債権・債務②（基礎編）
	13	有形固定資産（基礎編）
	14	その他の債権および債務①（基礎編）
	15	その他の債権および債務②（基礎編）
	16	株式会社の資本①（基礎編）
	17	株式会社の資本②（基礎編）
	18	株式会社の資本③（基礎編）
	19	税金①（基礎編）
	20	税金②（基礎編）
	21	その他の勘定および訂正仕訳①（基礎編）
	22	その他の勘定および訂正仕訳②（基礎編）
	23	決算①（基礎編）
	24	決算②（基礎編）
	25	決算③（基礎編）
	26	その他の決算整理①（基礎編）
	27	その他の決算整理②（基礎編）
	28	その他の決算整理③（基礎編）
	29	その他の決算整理④（基礎編）
	30	その他の決算整理⑤（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験80％ 出席点20％ 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	簿記演習 3 級総合	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	簿記 3 級試験に合格するための模擬試験を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	簿記 3 級試験に合格するための模擬試験で合格点をとる事ができる	
教科書	公開模試 直前答練	
特記		
	1	日商直前答練①
	2	日商直前答練① 解説
	3	日商直前答練②
	4	日商直前答練② 解説
	5	過去公開模試
	6	過去公開模試 解説
	7	過去直前答練①
	8	過去直前答練① 解説
	9	過去直前答練②
	10	過去直前答練② 解説
	11	検証期① 抜粋問題
	12	検証期② 抜粋問題
	13	検証期③ 抜粋問題
	14	模擬試験
	15	模擬試験 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験80% 出席点20% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	O A 基礎知識	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文章の作成
	2	文章内の移動
	3	文章の書式設定
	4	オプションの設定、表示のカスタマイズ
	5	文章の印刷、保存
	6	文字列・段落の挿入
	7	文字列・段落の書式設定①
	8	文字列・段落の書式設定②
	9	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	10	文字列・段落の並び替え、グループ化②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習（ワープロ理論・実習）	
実務家教員	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	２学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	スピード、正確性を向上させるトレーニングを行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	MOS(Word)試験に向けた実技能力向上を目的とする	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	１	項目別問題演習①(文書の作成と管理)
	２	項目別問題演習②(文書の作成と管理)
	３	項目別問題演習③(文書の作成と管理)
	４	項目別問題演習④(文書の作成と管理)
	５	項目別問題演習⑤(文書の作成と管理)
	６	項目別問題演習⑥(文書の作成と管理)
	７	項目別問題演習⑦(文書、段落、セクションの書式設定)
	８	項目別問題演習⑧(文書、段落、セクションの書式設定)
	９	項目別問題演習⑨(文書、段落、セクションの書式設定)
	１０	項目別問題演習⑩(文書、段落、セクションの書式設定)
	１１	項目別問題演習⑪(表とリストの作成)
	１２	項目別問題演習⑫(表とリストの作成)
	１３	項目別問題演習⑬(表とリストの作成)
	１４	項目別問題演習⑭(表とリストの作成)
	１５	項目別問題演習⑮(参考資料の適用)
	１６	項目別問題演習⑯(参考資料の適用)
	１７	項目別問題演習⑰(参考資料の適用)
	１８	項目別問題演習⑱(参考資料の適用)
	１９	項目別問題演習⑲(オブジェクトの挿入と書式設定)
	２０	項目別問題演習⑳(オブジェクトの挿入と書式設定)
	２１	模擬試験問題演習①(新規文書の作成)
	２２	模擬試験問題演習②(文書の編集)
	２３	模擬試験問題演習③(保存と印刷)
	２４	模擬試験問題演習④(表の作成と編集)
	２５	模擬試験問題演習⑤(画像の挿入)
	２６	模擬試験問題演習⑥(長文作成機能)
	２７	模擬試験問題演習⑦(オブジェクトの挿入)
	２８	模擬試験問題演習⑧(参考資料の作成)
	２９	模擬試験問題演習⑨(文書のプロパティ)
	３０	模擬試験問題演習⑩(アクセシビリティ)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養	
実務家教員	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	主要5科目の基礎講義を行い、問題演習を繰り返して、一般教養を養う	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	人文科学、社会科学、自然科学に関する一般教養をバランスよく身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	非言語演習1（四則演算）
	2	非言語演習2（分数の計算）
	3	非言語演習3（割合）
	4	授業内試験 1
	5	非言語演習4（仕事算）
	6	非言語演習5（比）
	7	非言語演習6（鶴亀算）
	8	授業内試験 2
	9	非言語演習7（年齢算）
	10	非言語演習8（売買損益）
	11	非言語演習9（濃度）
	12	非言語演習10（速さ）
	13	授業内試験 3
	14	言語1（二語の関係）
	15	言語2（ことわざ）
	16	言語3（熟語）
	17	授業内試験 4
	18	言語4（四字熟語）
	19	言語5（長文読解）
	20	授業内試験 4
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅸ（接客論・マナー実践）
実務家教員	-
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	3 学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	接客に関する基本的なスキルを習得する
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	効果測定における得点、8 0 点以上を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 接客の心構え
	2 接客練習 1
	3 お茶の入れ方
	4 接客練習 2
	5 お茶の出し方
	6 接客練習 3
	7 お見送り、後片付け
	8 接客練習 4
	9 接客の流れ
	10 接客販売の心得
	11 接客練習 5
	12 キャラクターの演じ方
	13 接客練習 6
	14 お客様の心理を理解する
	15 店内接客練習 1
	16 接客における基本用語
	17 店内接客練習 2
	18 状況別の店内接客
	19 店内接客練習 2
	20 電話での問い合わせ
	21 店内接客練習 3
	22 笑顔・お辞儀
	23 店内接客練習 4
	24 笑顔・お辞儀
	25 店内接客練習 5
	26 接客練習のまとめ 1
	27 接客練習のまとめ 2
	28 接客練習のまとめ 3
	29 接客練習のまとめ 4
	30 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ペン習字
実務家教員	－
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	２学期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	硬筆書写の一種であるペン字の上達を目的とする
授業の進め方	テキストによる講義と実技演習
達成目標	就職活動時の履歴書だけでなく、日常生活の場においても綺麗な字が書けるようにする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	１ 履歴書作成の基本事項
	２ 履歴書をバランスよく作成するポイント
	３ ひらがな練習
	４ カタカナ練習
	５ 数字の書き方
	６ アルファベットの書き方
	７ 漢字練習１
	８ 漢字練習２
	９ 履歴書作成演習１（氏名および学歴欄記入の練習）
	１０ 履歴書作成演習２（資格欄および自己紹介欄記入の練習）
成績評価方法 （試験実施方法）	期限内に履歴書提出が出来たか、丁寧な字で記入がなされているか、授業の取り組み姿勢を総合的に判断する
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語演習（文章読解演習）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	４０時間	
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める	
授業の進め方	実践的な問題演習と問題解説	
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	１	要旨把握、四字熟語 １
	２	要旨把握、四字熟語 ２
	３	要旨把握、四字熟語 ３
	４	要旨把握、四字熟語 ４
	５	要旨把握、四字熟語 ５
	６	内容合致、ことわざ １
	７	内容合致、ことわざ ２
	８	内容合致、ことわざ ３
	９	内容合致、ことわざ ４
	１０	内容合致、ことわざ ５
	１１	文書整序、文法基礎 １
	１２	文書整序、文法基礎 ２
	１３	文書整序、文法基礎 ３
	１４	文書整序、文法基礎 ４
	１５	文書整序、文法基礎 ５
	１６	文章の穴埋め、敬語 １
	１７	文章の穴埋め、敬語 ２
	１８	文章の穴埋め、敬語 ３
	１９	文章の穴埋め、敬語 ４
	２０	文章の穴埋め、敬語 ５
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験１００％ 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎言語演習Ⅱ（文章表現演習）
実務家教員授業	－
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	１学期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	公務員教養作文試験対策のレクチャーおよび作文作成を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	１ 試験種別作文テーマの傾向
	２ 基本テーマによる作文１
	３ 添削および返却答案の修正１
	４ 基本テーマによる作文２
	５ 添削および返却答案の修正２
	６ 模範作文の研究１
	７ 模範作文の研究２
	８ 作文練習１
	９ 作文練習２
	１０ 作文練習３
	１１ 作文練習４
	１２ 作文練習５
	１３ 作文練習６
	１４ 作文練習７
	１５ 作文練習８
	１６ 作文練習９
	１７ 作文練習１０
	１８ 作文練習１１
	１９ 作文練習１２
	２０ 作文練習１３
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％ 授業への参加姿勢、提出した作文の完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会演習Ⅰ（歴史演習）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国史を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	１	大和政権と大化の改新
	２	奈良時代
	３	平安時代
	４	平安時代の文化
	５	鎌倉時代
	６	室町時代
	７	鎌倉時代と室町時代の文化
	８	封建社会の確立
	９	江戸時代（武断政治）
	１０	江戸時代（文治政治）
	１１	江戸時代（三大改革）
	１２	江戸時代（幕末）
	１３	江戸時代の文化
	１４	明治維新
	１５	立憲体制の確立
	１６	近代文化の発展
	１７	大正史
	１８	昭和史 １
	１９	昭和史 ２
	２０	殷・周・秦
	２１	漢（前漢・新・後漢）
	２２	魏晋南北朝・隋
	２３	唐
	２４	宋
	２５	元
	２６	明
	２７	清
	２８	清の崩壊
	２９	日本史定期試験
	３０	中国史定期試験
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会演習Ⅱ（思想演習）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の実践的知識を習得する	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	１	ギリシャの思想家
	２	キリスト教の思想
	３	経験論と合理論
	４	社会主義
	５	プラグマティズム、実存主義
	６	仏教、中国の思想
	７	日本の思想【古代日本思想】
	８	日本の思想【日本的仏教の形成、日本の儒学】
	９	日本の思想【啓蒙思想】
	１０	日本の思想【明治～大正】
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会演習Ⅲ（地理演習）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	１	世界の地形 １
	２	世界の地形 ２
	３	世界の気候 １
	４	世界の気候 ２
	５	世界の農業 １
	６	世界の農業 ２
	７	世界の資源
	８	世界の工業
	９	地図の特色と利用
	１０	生活と地域
	１１	日本地誌
	１２	世界地誌（アジア・アフリカ） １
	１３	世界地誌（アジア・アフリカ） ２
	１４	世界地誌（ヨーロッパ・南北アメリカ・オセアニア） １
	１５	世界地誌（ヨーロッパ・南北アメリカ・オセアニア） ２
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎社会演習Ⅳ（政治経済演習）
実務家教員授業	－
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	1 学期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	問題演習を通じ、政治・経済の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識の習得
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本概念（国家論）
	2 政治制度論（社会契約説、三権分立）
	3 政治制度論（各国の政治制度）
	4 日本国憲法の特徴、基本的人権総論
	5 幸福追求権、平等権
	6 自由権
	7 社会権
	8 受益権、参政権
	9 憲法改正の手続
	10 国会の機構と運営
	11 内閣の機構と運営
	12 裁判所の機構と運営
	13 地方自治
	14 政治過程論（選挙制度）
	15 経済社会の変容
	16 現代の企業
	17 現代の市場
	18 国民所得
	19 経済成長と景気循環
	20 通貨制度と金融政策 1
	21 通貨制度と金融政策 2
	22 財政制度と財政政策 1
	23 財政制度と財政政策 2
	24 日本経済の動向 1
	25 日本経済の動向 2
	26 貿易と外国為替 1
	27 貿易と外国為替 2
	28 国際経済の動向 1
	29 国際経済の動向 2
	30 社会総合
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学演習（数学演習）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	数と式、二次方程式・二次関数を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式 1
	3	方程式 2
	4	関数 1
	5	関数 2
	6	エネルギー
	7	微分積分
	8	式と図形・不等式と領域
	9	指数・対数
	10	三角関数・ベクトル
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数学演習Ⅱ（数的処理演習）
実務家教員授業	－
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	１学期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	問題演習を通じ、数的推理の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	１ 数と文字式の計算
	２ 方程式（方程式）
	３ 方程式（不等式、過不足算）
	４ 方程式（平均算）
	５ 方程式（年齢算）、整数・計算パズル（約数と倍数）
	６ 整数・計算パズル（約数と倍数）
	７ 整数・計算パズル（約数と倍数、割り算の余り）
	８ 整数・計算パズル（整数の性質、カレンダー）
	９ 整数・計算パズル（数列、魔法陣、虫食算、覆面算、n進法）
	１０ 割合と比（割合）
	１１ 割合と比（比）
	１２ 割合と比（売買算）
	１３ 割合と比（濃度）
	１４ 速さ（速さ）
	１５ 速さ（旅人算）
	１６ 速さ（通過算、流水算）
	１７ 速さ（時計算）、仕事算（仕事算）
	１８ 仕事算（仕事算）
	１９ 仕事算（給排水算・ニュートン算）
	２０ 場合の数（場合の数）
	２１ 場合の数（順列１）
	２２ 場合の数（順列２）
	２３ 場合の数（組合せ）
	２４ 場合の数（道順）、確率（事象と確率）
	２５ 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
	２６ 総合演習１
	２７ 総合演習２
	２８ 総合演習３
	２９ 総合演習４
	３０ 総合演習５
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数学演習Ⅲ（判断推理演習）
実務家教員授業	－
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	1 学期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	問題演習を通じ、判断推理の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	1 論理（対偶、三段論法）
	2 論理（確定条件）
	3 論理（複合命題の分解）
	4 論理（2 つのベン図）
	5 集合の要素の個数（3 つのベン図・キャロル図）
	6 順序の決定（順序の決定）
	7 順序の決定（順序の決定、順序の変動）
	8 順序の決定（順序の変動、順序の数値条件）
	9 順序の決定（順序の数値条件）
	10 対応（対応関係）
	11 対応（対応関係、対応の数値条件）
	12 対応（スケジュール）
	13 位置と方位（位置）
	14 位置と方位（位置、議長席）
	15 位置と方位（円卓、道をへだてて、方位）
	16 位置と方位（道をへだてて、方位）
	17 勝ち負け（トーナメント戦）
	18 勝ち負け（リーグ戦）
	19 カードゲーム（カード）
	20 カードゲーム（ゲーム）
	21 ウソの発言（該当者、半分ウソ半分ホント）
	22 ウソの発言（グループ分け）
	23 推理・手順（推理・手順） 1
	24 推理・手順（推理・手順） 2
	25 暗号、家系図
	26 総合演習 1
	27 総合演習 2
	28 総合演習 3
	29 総合演習 4
	30 総合演習 5
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学演習Ⅳ（空間把握演習）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	問題演習を通じ、空間把握の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	折り紙、回転の軌跡（直線図形の回転軌跡）
	2	回転の軌跡、正多面体・展開図（正多面体）
	3	正多面体・展開図（展開図）
	4	平面図形の構成（平面図形中の図形の数、平面図形の合成）
	5	サイコロ（サイコロの一致、重ねたサイコロ、サイコロを転がす）
	6	見取図と投影図・積木
	7	立体の切断・回転体（立体の切断）
	8	一筆書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	9	平面図形の計量（三平方の定理）
	10	平面図形の計量（相似比の基礎、中点連結定理、平行線と相似）
	11	平面図形の計量（底辺分割定理、相似比、面積比）
	12	平面図形の計量（相似比と面積比、2辺の比の積）
	13	平面図形の計量（角度の基礎、内角と外角、角度の応用）
	14	平面図形の計量（円周角、接弦定理、円の接線の長さ、円と三平方の定理）
	15	平面図形の計量（内接円、扇形と移動図形がつくる面積）
	16	平面図形の計量（扇形と移動図形がつくる面積）
	17	立体図形の計量（立体の体積）
	18	立体図形の計量（回転体の体積）
	19	立体図形の計量（立体の体積・表面積）
	20	立体図形の計量（表面積・断面積・体積比）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学演習Ⅴ（資料解釈演習）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	問題演習を通じ、資料解釈の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	資料解釈（実数）
	2	資料解釈（割合） 1
	3	資料解釈（割合） 2
	4	資料解釈（構成比） 1
	5	資料解釈（構成比） 2
	6	資料解釈（指数） 1
	7	資料解釈（指数） 2
	8	資料解釈（増加率） 1
	9	資料解釈（増加率） 2
	10	資料解釈（いろいろな資料）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 00%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学演習（生物化学演習）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	問題演習を通じ、生物・化学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	自然科学分野に関するより幅広い知識の習得	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	生体の構造・生体内の代謝
	2	生殖と発生・遺伝と変異
	3	刺激の受容と反応
	4	内部環境の恒常性と調節
	5	からだの防衛反応
	6	生物の集団・生物の進化と系統
	7	物質の構造・化学結合
	8	物質の状態・酸化と還元
	9	無機化合物・有機化合物
	10	生活と環境の化学
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学演習Ⅱ（物理地学演習）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	１学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	問題演習を通じ、物理・地学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	自然科学分野に関するより幅広い知識の習得	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	１	地球の姿と動く大地
	２	地震・岩石
	３	大気と海洋
	４	気象現象、日本の四季
	５	太陽系と宇宙の構造・惑星
	６	運動の表現、力
	７	運動方程式、エネルギー
	８	運動量・熱・波動
	９	電気と磁力
	１０	原子
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅳ（ビジネス行動論）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	就職活動の基礎的な面接対策	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	面接試験における所作や正しい言葉遣い、自己表現ができるようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方、身嗜みチェック
	3	入退室効果測定
	4	自己 P R 作成 1
	5	自己 P R 作成 2
	6	自己 P R 作成 3
	7	自己 P R 効果測定
	8	面接質問項目 1
	9	面接質問項目 2
	10	面接質問項目 3
	11	面接効果測定
	12	受験先シミュレーション
	13	面接カードの作成
	14	模擬面接試験（効果測定）
	15	模擬面接試験の検証
	16	自己分析 1
	17	自己分析 2
	18	自己分析 3
	19	自己 P R 考察 1
	20	自己 P R 考察 2
	21	職種研究 1
	22	職種研究 2
	23	職種研究 3
	24	志望動機整理 1
	25	志望動機整理 2
	26	模擬集団面接 1
	27	模擬集団面接 2
	28	模擬集団面接 3
	29	集団討論レクチャー
	30	模擬集団討論
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	総合演習Ⅶ（卒業研究）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	8 0 時間	
授業コマ数	4 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	法律行政に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律行政の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	法律行政の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	法律概論（講義）
	2	民法の考え方（講義）
	3	課題①の研究 1
	4	課題①の研究 2
	5	課題②の研究 1
	6	課題②の研究 2
	7	課題③の研究 1
	8	課題③の研究 2
	9	研究発表シナリオ作成 1
	10	研究発表シナリオ作成 2
	11	研究発表シナリオ作成 3
	12	研究発表準備 1
	13	研究発表準備 2
	14	研究発表準備 3
	15	研究発表準備 4
	16	模擬プレゼンテーション
	17	模擬プレゼンテーション
	18	研究発表プレゼンテーション
	19	研究発表プレゼンテーション
	20	研究発表プレゼンテーション
	21	災害対策の枠組み（講義）
	22	災害対策の実例（講義）
	23	課題研究 1
	24	課題研究 2
	25	課題研究 3
	26	課題研究 4
	27	課題研究 5
	28	課題研究 6
	29	研究発表シナリオ作成 1
	30	研究発表シナリオ作成 2
	31	研究発表シナリオ作成 3
	32	研究発表準備 1
	33	研究発表準備 2
	34	研究発表準備 3

	35	研究発表準備 4
	36	模擬プレゼンテーション
	37	模擬プレゼンテーション
	38	研究発表プレゼンテーション
	39	研究発表プレゼンテーション
	40	研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する講評	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅸ（接客論・マナー実践）
実務家教員授業	－
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	3 学期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	4 0 時間
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	接客に関する基本的なスキルを習得する
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	効果測定における得点、8 0 点以上を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 接客の心構え
	2 お茶の入れ方
	3 接客練習 1
	4 お茶の出し方
	5 お見送り、後片付け
	6 接客練習 2
	7 接客の流れ
	8 接客販売の心得
	9 接客練習 3
	10 キャラクターの演じ方
	11 お客様の心理を理解する
	12 店内接客練習 1
	13 接客における基本用語
	14 状況別の店内接客
	15 店内接客練習 2
	16 電話での問い合わせ
	17 笑顔・お辞儀
	18 店内接客練習 3
	19 接客練習のまとめ
	20 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅺ（官庁・企業研究）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	３学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	４０時間	
授業コマ数	２０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	就職活動の基礎的な面接対策	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	官庁・企業に関する基礎知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	１	公官庁の枠組み（講義）１
	２	公官庁の枠組み（講義）２
	３	公官庁の実例研究（講義）１
	４	公官庁の実例研究（講義）２
	５	課題研究１
	６	課題研究２
	７	課題研究３
	８	課題研究４
	９	課題研究５
	１０	課題研究６
	１１	課題研究７
	１２	課題研究８
	１３	課題研究９
	１４	研究発表シナリオ作成１
	１５	研究発表シナリオ作成２
	１６	研究発表準備１
	１７	研究発表準備２
	１８	模擬プレゼンテーション
	１９	研究発表プレゼンテーション
	２０	研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定１００％ 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習ⅩⅡ（時事研究）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野 1）
	2	時事（政治分野 2）
	3	時事（政治分野 3）
	4	時事（経済分野 1）
	5	時事（経済分野 2）
	6	時事（経済分野 3）
	7	時事（文化 1）
	8	時事（文化 2）
	9	時事（文化 3）
	10	時事（文化 4）
	11	時事（文化 5）
	12	時事（科学 1）
	13	時事（科学 2）
	14	時事（科学 3）
	15	時事（科学 4）
	16	時事（科学 5）
	17	時事（国際問題 1）
	18	時事（国際問題 2）
	19	時事（国際問題 3）
	20	時事（国際問題 4）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習ⅩⅢ（特別活動）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	２学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	５０時間	
授業コマ数	２５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	集団演技に関する討論を行いその知識を活かした実習を行う	
授業の進め方	演技に関するレクチャーを受け、その後集団演技などの実習を行う	
達成目標	集団演技を通して、集団行動力を養う	
教科書	なし	
特記		
授業計画	１	演技に関するレクチャー
	２	演技に関する討論
	３	集団演技１
	４	集団演技２
	５	集団演技３
	６	集団演技４
	７	集団演技５
	８	集団演技６
	９	集団演技７
	１０	集団演技８
	１１	集団演技９
	１２	集団演技１０
	１３	集団演技１１
	１４	集団演技１２
	１５	集団演技１３
	１６	集団演技１４
	１７	集団演技１５
	１８	集団演技１６
	１９	集団演技１７
	２０	集団演技１８
	２１	集団演技１９
	２２	集団演技２０
	２３	集団演技２１
	２４	集団演技２２
	２５	本番での演技披露
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	適性検査演習	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン 1 の解答方法
	2	適性試験パターン 1 の練習
	3	適性試験パターン 2 の解答方法
	4	適性試験パターン 2 の練習
	5	適性試験パターン 3 の解答方法
	6	適性試験パターン 3 の練習
	7	適性試験練習 1
	8	適性試験練習 2
	9	適性試験練習 3
	10	適性試験練習 4
	11	適性試験練習 5
	12	適性試験練習 6
	13	適性試験練習 7
	14	適性試験練習 8
	15	適性試験練習 9
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ	
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定 1，2 級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	一般教養力検定タイプの模擬試験 1
	2	模擬試験 1 の解説（知能系科目・知識系科目）
	3	一般教養力検定タイプの模擬試験 2
	4	模擬試験 2 の解説（知能系科目・知識系科目）
	5	一般教養力検定タイプの模擬試験 3
	6	模擬試験 3 の解説（知能系科目・知識系科目）
	7	一般教養力検定タイプの模擬試験 4
	8	模擬試験 4 の解説（知能系科目・知識系科目）
	9	一般教養力検定タイプの模擬試験 5
	10	模擬試験 5 の解説（知能系科目・知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用数学演習	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	実践的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数と式、二次方程式・二次関数を中心に、実践的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式 1
	3	方程式 2
	4	関数 1
	5	関数 2
	6	エネルギー
	7	微分積分
	8	式と図形・不等式と領域
	9	指数・対数
	10	三角関数・ベクトル
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	憲法演習	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	１学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	５０時間	
授業コマ数	２５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	問題演習を通じ、憲法の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	１	憲法演習１（立憲主義と憲法）
	２	憲法演習２（明治憲法と日本国憲法）
	３	憲法演習３（国民主権と天皇制）
	４	憲法演習４（平和主義）
	５	憲法演習５（基本的人権総論）
	６	憲法演習６（基本的人権の限界）
	７	憲法演習７（生命・自由・幸福追求権）
	８	憲法演習８（法の下での平等）
	９	憲法演習９（内心の自由）
	１０	憲法演習１０（表現の自由）
	１１	憲法演習１１（経済的自由）
	１２	憲法演習１２（人身の自由）
	１３	憲法演習１３（国務請求権）
	１４	憲法演習１４（参政権）
	１５	憲法演習１５（社会権１）
	１６	憲法演習１６（社会権２）
	１７	憲法演習１７（国会１）
	１８	憲法演習１８（国会２）
	１９	憲法演習１９（内閣１）
	２０	憲法演習２０（内閣２）
	２１	憲法演習２１（裁判所１）
	２２	憲法演習２２（裁判所２）
	２３	憲法演習２３（財政）
	２４	憲法演習２４（地方自治）
	２５	憲法演習２５（憲法改正）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験１００％ 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民法演習	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	5 0 時間	
授業コマ数	2 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	問題演習を通じ、民法の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	民法演習 1（権利能力）
	2	民法演習 2（意思能力と行為能力）
	3	民法演習 3（代理行為、無権代理）
	4	民法演習 4（取得時効、消滅時効、物権の効力）
	5	民法演習 5（物権変動と登記の要否）
	6	民法演習 6（担保物権総論）
	7	民法演習 7（留置権）
	8	民法演習 8（抵当権）
	9	民法演習 9（債務不履行）
	10	民法演習 1 0（債務不履行に基づく損害賠償）
	11	民法演習 1 1（債権譲渡）
	12	民法演習 1 2（債権の消滅）
	13	民法演習 1 3（契約総論）
	14	民法演習 1 4（契約各論）
	15	民法演習 1 5（事務管理）
	16	民法演習 1 6（不当利得）
	17	民法演習 1 7（不法行為）
	18	民法演習 1 8（親族総説）
	19	民法演習 1 9（婚姻・離婚）
	20	民法演習 2 0（親子関係）
	21	民法演習 2 1（相続総説）
	22	民法演習 2 2（法定相続）
	23	民法演習 2 3（遺言）
	24	模擬試験 1
	25	模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法演習
実務家教員授業	片山英紀
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	2 学期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	問題演習を通じ、行政法の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集
特記	実務家教員は、行政機関の健康福祉部子育て支援課ならびに都市整備部道路課にて学童保育入所審査や保険料徴収、道路施設維持管理や道路用地買収交渉等々、元公務員として幅広い実務経験を有する教員
授業計画	1 行政法演習 1（行政法の法理論）
	2 行政法演習 2（行政上の法律関係）
	3 行政法演習 3（行政行為の分類）
	4 行政法演習 4（無効と取消しの区別）
	5 行政法演習 5（行政強制）
	6 行政法演習 6（行政罰）
	7 行政法演習 7（行政立法）
	8 行政法演習 8（行政指導）
	9 行政法演習 9（行政機関情報公開法）
	10 行政法演習 1 0（行政救済法一般）
	11 行政法演習 1 1（行政不服審査法）
	12 行政法演習 1 2（行政事件訴訟法総則）
	13 行政法演習 1 3（取消訴訟）
	14 行政法演習 1 4（国家補償）
	15 行政法演習 1 5（行政組織法・公物法）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経済学演習	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	5 0 時間	
授業コマ数	2 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	問題演習を通じ、経済学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	経済学演習 1（市場の働き（市場論） 1）
	2	経済学演習 2（市場の働き（市場論） 2）
	3	経済学演習 3（家計の行動（消費論） 1）
	4	経済学演習 4（家計の行動（消費論） 2）
	5	経済学演習 5（企業の行動（生産論） 1）
	6	経済学演習 6（企業の行動（生産論） 2）
	7	経済学演習 7（不完全競争市場 1）
	8	経済学演習 8（不完全競争市場 2）
	9	経済学演習 9（リスクの経済学とゲーム理論 1）
	10	経済学演習 1 0（リスクの経済学とゲーム理論 2）
	11	経済学演習 1 1（公共経済学 1）
	12	経済学演習 1 2（公共経済学 2）
	13	経済学演習 1 3（国際貿易）
	14	経済学演習 1 4（マクロ経済の測定）
	15	経済学演習 1 5（短期：経済規模）
	16	経済学演習 1 6（短期：貨幣と利子率）
	17	経済学演習 1 7（短期：政策効果）
	18	経済学演習 1 8（短期：国際マクロ経済）
	19	経済学演習 1 9（長期：消費と貯蓄・投資）
	20	経済学演習 2 0（長期：経済成長）
	21	経済学演習 2 1（長期：物価と失業率）
	22	経済学演習 2 2（長期：物価と資産）
	23	経済学演習 2 3（マクロ経済学説史）
	24	経済学演習 2 4（財政政策）
	25	経済学演習 2 5（金融政策）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財政学演習	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	問題演習を通じ、財政学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	財政学演習 1（財政の基礎）
	2	財政学演習 2（財政制度）
	3	財政学演習 3（日本の財政事情）
	4	財政学演習 4（財政投融资）
	5	財政学演習 5（租税）
	6	財政学演習 6（公債）
	7	財政学演習 7（日本財政史）
	8	財政学演習 8（地方財政）
	9	財政学演習 9（財政事情の国際比較）
	10	総合模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	政治学演習	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	5 0 時間	
授業コマ数	2 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	問題演習を通じ、政治学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治学演習 1（政治学の基礎概念）
	2	政治学演習 2（国家論と政治体制）
	3	政治学演習 3（政治権力）
	4	政治学演習 4（現代社会と政治）
	5	政治学演習 5（イデオロギーと政治意識）
	6	政治学演習 6（政治文化）
	7	政治学演習 7（マス・メディア）
	8	政治学演習 8（政治過程論）
	9	政治学演習 9（選挙制度）
	10	政治学演習 1 0（投票行動）
	11	政治学演習 1 1（圧力団体）
	12	政治学演習 1 2（政党）
	13	政治学演習 1 3（立法過程）
	14	政治学演習 1 4（政治制度論）
	15	政治学演習 1 5（権力分立論）
	16	政治学演習 1 6（議院内閣制）
	17	政治学演習 1 7（大統領制）
	18	政治学演習 1 8（中国、韓国の政治制度）
	19	政治学演習 1 9（古代ギリシアの政治思想）
	20	政治学演習 2 0（近代政治思想の誕生・社会契約説）
	21	政治学演習 2 1（保守主義・功利主義・自由民主主義）
	22	政治学演習 2 2（社会主義）
	23	政治学演習 2 3（行動論政治学）
	24	政治学演習 2 4（民主化理論・日本政治思想）
	25	政治学演習 2 5（戦後日本政治史）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政学演習
実務家教員授業	片山英紀
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	2 学期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	問題演習を通じ、行政学の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集
特記	実務家教員は、行政機関の健康福祉部子育て支援課ならびに都市整備部道路課にて学童保育入所審査や保険料徴収、道路施設維持管理や道路用地買収交渉等々、元公務員として幅広い実務経験を有する教員
授業計画	1 行政学演習 1（行政国家と福祉国家）
	2 行政学演習 2（アメリカ行政学形成の背景）
	3 行政学演習 3（政治行政二分論）
	4 行政学演習 4（科学的管理法と古典的組織理論）
	5 行政学演習 5（現代組織理論）
	6 行政学演習 6（日本の行政組織の作動様式、行政改革）
	7 行政学演習 7（官僚制論、公務員制度）
	8 行政学演習 8（政策過程概要、政策形成）
	9 行政学演習 9（政策決定、政策評価）
	10 行政学演習 1 0（予算・決算制度）
	11 行政学演習 1 1（行政責任・行政統制、オンブズマン制度）
	12 行政学演習 1 2（行政と情報管理）
	13 行政学演習 1 3（中央地方関係）
	14 行政学演習 1 4（日本の地方自治制度の歴史）
	15 行政学演習 1 5（日本の地方自治制度、地方自治の諸問題）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会学演習	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	問題演習を通じ、社会学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	社会学演習 1（総合社会学）
	2	社会学演習 2（理解社会学）
	3	社会学演習 3（形式社会学）
	4	社会学演習 4（知識社会学）
	5	社会学演習 5（機能主義社会学）
	6	社会学演習 6（社会学の基礎概念）
	7	社会学演習 7（社会集団・地域社会）
	8	社会学演習 8（経営と労働）
	9	社会学演習 9（社会学の現代的課題）
	10	社会学演習 1 0（社会調査）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	法律（警察行政法）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	警察行政に関する法的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	警察の業務を法的観点から整理し、警察行政法の概要をつかむ	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	行政法概論（警察官に必要な行政法）
	2	行政組織法（警察組織の位置づけ）
	3	警察行政と地方自治法 1
	4	警察行政と地方自治法 2
	5	行政作用法（行政作用としての警察権） 1
	6	行政作用法（行政作用としての警察権） 2
	7	警察法の基本理念
	8	警察法の諸規定
	9	警察官の不法行為と国家賠償法 1
	10	警察官の不法行為と国家賠償法 2
	11	行政不服審査法と警察行政
	12	行政事件訴訟法と警察行政
	13	地方公務員法の規定と警察職務
	14	警察官職務執行法の概要
	15	定期試験
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験80％ 出席点20％ 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
授業科目	法律Ⅱ（警察職務権限法）
実務家教員授業	－
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	3 学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	警察官の職務権限に関する法的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的なロールプレイング
達成目標	警察官の職務権限を理解し、法に基づいた職務執行ができるようにする
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 警察官職務執行法の総則的規定 1
	2 警察官職務執行法の総則的規定 2
	3 権限規定の構造
	4 警職法 2 条（質問）
	5 職務質問のロールプレイング 1
	6 職務質問のロールプレイング 2
	7 警職法 3 条（保護）
	8 警職法 4 条（避難等の措置）
	9 警職法 5 条（犯罪の予防及び制止）
	10 警職法 6 条（立ち入り）
	11 立ち入りのロールプレイング 1
	12 立ち入りのロールプレイング 2
	13 警職法 7 条（武器の使用）
	14 警職法 8 条（他の法令による職権職務）
	15 定期試験
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験80％ 出席点20％ 模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	犯罪心理学	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	テキストによる講義とグループディスカッション	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	犯罪心理学の基礎を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	学問としての犯罪心理学
	2	ロンブローゾによる生来犯罪説
	3	カルト宗教・マルチ商法
	4	日本のカルト宗教
	5	海外のカルト宗教
	6	日本と海外のカルト宗教の比較をグループディスカッション
	7	日本のマルチ商法
	8	海外のマルチ商法
	9	日本と海外のマルチ商法の比較をグループディスカッション
	10	まとめ試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	総合演習（ワープロ理論・実習）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	３学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	５０時間	
授業コマ数	２５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	自身でビジネス文書を作成出来るようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	１	文字入力の基礎 １
	２	文字入力の基礎 ２
	３	文字入力の基礎 ３
	４	文字入力の基礎 ４
	５	WORDの基本操作 １
	６	WORDの基本操作 ２
	７	WORDの基本操作 ３
	８	WORDの基本操作 ４
	９	WORDの基本操作 ５
	１０	WORDの応用操作 １
	１１	WORDの応用操作 ２
	１２	WORDの応用操作 ３
	１３	WORDの応用操作 ４
	１４	WORDの応用操作 ５
	１５	ビジネス文書作成 １（案内文）
	１６	ビジネス文書作成 ２（案内文）
	１７	ビジネス文書作成 ３（送付状）
	１８	ビジネス文書作成 ４（送付状）
	１９	ビジネス文書作成 ５（社内文書）
	２０	ビジネス文書作成 ６（社内文書）
	２１	ビジネス文書作成 ７（表作成）
	２２	ビジネス文書作成 ８（表作成）
	２３	ビジネス文書作成 ９（文章と表の組み合わせ）
	２４	ビジネス文書作成 １０（メール文章・メールの設定）
	２５	効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅱ（漢字）
実務家教員授業	－
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	1 学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身に付ける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定1級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 1
	2 訓読み・送り仮名・熟語 2
	3 同音異義・異字同訓
	4 誤字訂正、類義語・反対語
	5 漢字の意味・使い方 1
	6 漢字の意味・使い方 2
	7 漢字の意味・使い方 3
	8 ことわざ・故事成語・慣用句 1
	9 ことわざ・故事成語・慣用句 2
	10 特殊な漢字の読み書き 1
	11 特殊な漢字の読み書き 2
	12 項目別模擬試験 1
	13 項目別模擬試験 2
	14 直前模擬試験 1
	15 直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅲ（計算技能）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	１学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定１，２級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	１	電卓の基礎知識
	２	キー操作練習
	３	加減算練習
	４	見取算練習
	５	乗除算練習
	６	伝票算練習
	７	電卓総合演習１
	８	電卓総合演習２
	９	電卓総合演習３
	１０	電卓総合演習４
	１１	電卓総合演習５
	１２	電卓総合演習６
	１３	電卓総合演習７
	１４	電卓総合演習８
	１５	電卓総合演習９
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％ 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅴ（公務員実務）
実務家教員授業	片山英紀
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	2 学期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	公務員の実務に関する実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	公務員の業務を理解し、実務遂行の際の留意点を把握する
教科書	オリジナル教材
特記	実務家教員は、行政機関の健康福祉部子育て支援課ならびに都市整備部道路課にて学童保育入所審査や保険料徴収、道路施設維持管理や道路用地買収交渉等々、元公務員として幅広い実務経験を有する教員
授業計画	1 公務員の組織①
	2 公務員の組織②
	3 公務員の業務内容①
	4 公務員の業務内容②
	5 防災組織について
	6 服務倫理①
	7 決裁と文書管理①
	8 決裁と文書管理②
	9 文書作成の基本
	10 文書作成実習①
	11 文書作成実習②
	12 接遇①
	13 接遇②
	14 ロールプレイング①
	15 ロールプレイング②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験80% 出席点20% 模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	総合演習Ⅵ（公務員法）	
実務家教員授業	片山英紀	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	公務員法全般をを理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	事例研究を重ねることで、現場に出た際に正しい判断ができるようにする	
教科書	オリジナル教材	
特記	実務家教員は、行政機関の健康福祉部子育て支援課ならびに都市整備部道路課にて学童保育入所審査や保険料徴収、道路施設維持管理や道路用地買収交渉等々、元公務員として幅広い実務経験を有する教員	
授業計画	1	公務員と日本国憲法 1
	2	公務員と日本国憲法 2
	3	国家公務員倫理法 1
	4	国家公務員倫理法 2
	5	国家公務員法 1
	6	国家公務員法 2
	7	国家公務員法 3
	8	国家賠償法 1
	9	国家賠償法 2
	10	地方公務員法 1
	11	地方公務員法 2
	12	地方公務員法 3
	13	地方自治法 1
	14	地方自治法 2
	15	地方自治法 3
	16	事例研究 1
	17	事例研究 2
	18	事例研究 3
	19	事例研究 4
	20	事例研究 5
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
授業科目	総合演習Ⅷ（経理実務）
実務家教員授業	斉藤隆史
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	2 学期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	公務員として必要な税金および社会保険の知識を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	効果測定における得点、8 0 点以上を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員は、民間企業の経理部にて十分な実務経験があり、日々の経理業務に加え、固定資産管理、売掛金管理、決算業務、有価証券報告書作成業務にも携わるなど、企業での実践的な知識を有する教員
授業計画	1 小切手・手形の実務上のポイント
	2 入出金伝票と現金出納帳
	3 当座預金出納帳と手形記入帳
	4 交際費、福利厚生費及び会議費等の区分(基礎)
	5 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理 1
	6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理 2
	7 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務
	8 所得税の基礎知識
	9 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎) 1
	10 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎) 2
	11 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用) 1
	12 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用) 2
	13 個人住民税の徴収及び納付
	14 印紙税の基礎知識
	15 受取利息の会計処理
	16 消費税法の概要
	17 消費税の会計処理
	18 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門) 1
	19 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門) 2
	20 決算の流れ
	21 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門) 3
	22 年次決算と月次決算
	23 決算対策・その 1（法人の利益の圧縮）
授業計画	24 決算対策・その 2（法人の損失の圧縮）
	25 経営分析の基礎知識 1
	26 経営分析の基礎知識 2
	27 経営分析の基礎知識 3

	28	経営分析の基礎知識 4
	29	プレ効果測定
	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅹ（文書実務）	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	３学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	自身でビジネス文書を作成出来るようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	１	文字入力的基础 １
	２	ビジネス文書作成 １（案内文）
	３	ビジネス文書作成 ２（案内文）
	４	ビジネス文書作成 ３（送付状）
	５	ビジネス文書作成 ４（社内文書）
	６	ビジネス文書作成 ５（社内文書）
	７	ビジネス文書作成 ６（表作成）
	８	ビジネス文書作成 ７（表作成）
	９	ビジネス文書作成 ８（文章と表の組み合わせ）
	１０	ビジネス文書作成 ９（メール文章・メールの設定）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％ 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	簿記原理・簿記通論	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ	
授業概要	簿記の基礎である初歩的な会計理論を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な問題演習	
達成目標	複式簿記の基本原則を学ぶことで、簿記の基本原則を理解することを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的①（基礎編）
	2	簿記の目的②（基礎編）
	3	簿記の目的③（基礎編）
	4	簿記一巡①（基礎編）
	5	簿記一巡②（基礎編）
	6	簿記一巡③（基礎編）
	7	商品売買①（基礎編）
	8	商品売買②（基礎編）
	9	商品売買③（基礎編）
	10	現金および預金（基礎編）
	11	手形および電子記録債権・債務①（基礎編）
	12	手形および電子記録債権・債務②（基礎編）
	13	有形固定資産（基礎編）
	14	その他の債権および債務①（基礎編）
	15	その他の債権および債務②（基礎編）
	16	株式会社の資本①（基礎編）
	17	株式会社の資本②（基礎編）
	18	株式会社の資本③（基礎編）
	19	税金①（基礎編）
	20	税金②（基礎編）
	21	その他の勘定および訂正仕訳①（基礎編）
	22	その他の勘定および訂正仕訳②（基礎編）
	23	決算①（基礎編）
	24	決算②（基礎編）
	25	決算③（基礎編）
	26	その他の決算整理①（基礎編）
	27	その他の決算整理②（基礎編）
	28	その他の決算整理③（基礎編）
	29	その他の決算整理④（基礎編）
	30	その他の決算整理⑤（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験80％ 出席点20％ 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	簿記演習 3 級総合	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	5 0 時間	
授業コマ数	2 5 コマ	
授業概要	簿記 3 級試験に合格するための模擬試験を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	簿記 3 級試験に合格するための模擬試験で合格点をとる事ができる	
教科書	公開模試 直前答練	
特記		
授業計画	1	日ビ直前答練①
	2	日ビ直前答練① 解説
	3	日ビ直前答練②
	4	日ビ直前答練② 解説
	5	日ビ最終確認
	6	日ビ最終確認 解説
	7	公開模試
	8	公開模試 解説
	9	日商直前答練①
	10	日商直前答練① 解説
	11	日商直前答練②
	12	日商直前答練② 解説
	13	日商直前答練③
	14	日商直前答練③ 解説
	15	過去公開模試
	16	過去公開模試 解説
	17	過去直前答練①
	18	過去直前答練① 解説
	19	過去直前答練②
	20	過去直前答練② 解説
	21	検証期① 抜粋問題
	22	検証期② 抜粋問題
	23	検証期③ 抜粋問題
	24	模擬試験
	25	模擬試験 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験80% 出席点20% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	財務会計ソフト演習Ⅰ	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	２学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業コマ数	１０コマ	
授業概要	財務会計ソフトにおける基本的な操作スキルを習得する	
授業の進め方	パソコンによる実践的な問題演習	
達成目標	効果測定における得点、８０点以上を目標とする	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	日常取引の操作
	2	振替伝票の入力操作
	3	入出金伝票の入力操作
	4	仕訳帳の入力操作
	5	売掛帳・買掛帳の入力操作および付箋機能
	6	現金出納帳・預金出納帳の入力操作
	7	勘定科目の追加登録
	8	決算手続の操作
	9	決算書の作成、翌期繰越処理
	10	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％ 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	給与計算実務・税務会計実務	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	8 0 時間	
授業コマ数	4 0 コマ	
授業概要	所得に関連した税金および社会保険料制度を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な実技演習	
達成目標	効果測定における得点、8 0 点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	所得税総論
	2	所得税の計算体系及び計算
	3	各種所得及び課税標準
	4	所得控除額の計算
	5	課税所得金額及び納付税額計算
	6	年末調整総論
	7	年末調整の対象者・時期・流れ
	8	年税額の算定
	9	所得税徴収高計算書(納付書)の記載方法
	10	法定調書総論
	11	消費税等と提出範囲の金額基準及び記載方法
	12	給与所得の源泉徴収票及び給与支払報告書の作成
	13	退職所得の源泉徴収票及び特別徴収票の作成
	14	報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書作成方法
	15	不動産の使用料等の支払調書の作成方法
	16	不動産の譲受けの対価の支払調書の作成方法
	17	不動産等の売買又は貸付けのあっせん手数料の支払調書の作成方法
	18	給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表の作成方法
	19	給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表の記入
	20	個人住民税の税額算定
	21	個人住民税の徴収方法
	22	個人住民税の具体例
	23	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出
	24	給与支払報告書・個人別明細書の作成
	25	給与支払報告書・総括表
	26	労災保険料・雇用保険料の徴収事務
	27	労働保険概算・確定保険料申告書と会計処理
	28	消費税法の概要
	29	納税義務者
	30	課税対象取引
	31	非課税取引・免税取引
	32	基本税額計算
	33	簡易課税制度
	34	申告・納付
	35	法人税総論
	36	別表四の作成
	37	別表一の作成
	38	法人事業税及び法人特別税の基礎知識
	39	法人住民税の基礎知識
	40	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	経理事務総合	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ	
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	経理・総務の年間カリキュラム
	2	小切手・手形の実務上のポイント
	3	入出金伝票と現金出納帳
	4	当座預金出納帳と手形記入帳
	5	交際費、福利厚生費及び会議費用の区分
	6	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理
	7	源泉所得税（給与・報酬）の徴収・納付事務
	8	個人住民税の徴収及び納付、印紙税の基礎知識
	9	受取利息の会計処理
	10	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	総合経理実務演習	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ	
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）
	2	決算の流れ
	3	年次決算と月次決算
	4	決算対策
	5	所得税の基礎知識
	6	年末調整のしかた
	7	法定調書の流れ
	8	個人住民税の基礎知識
	9	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出
	10	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	販売士概論	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ	
授業概要	経営分析、組織構成や従業員管理、接客の心構え、購買心理に応じた接客、レジ業務や包装技術などを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	小売業における経営分析手法と店舗管理方法、接客技術の習得を目的とする	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	商品の基本①
	2	マーチャンダイジングの基本①
	3	商品計画の基本①
	4	販売計画および仕入計画などの基本①
	5	価格設定の基本①
	6	在庫管理の基本①
	7	販売管理の基本①
	8	ストアオペレーションの基本①
	9	包装技術の基本①
	10	ディスプレイの基本①
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験80% 出席点20% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	販売常識・販売技術	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ	
授業概要	経営分析、組織構成や従業員管理、接客の心構え、購買心理に応じた接客、レジ業務や包装技術などを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	小売業における経営分析手法と店舗管理方法、接客技術の習得を目的とする	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	商品の基本①
	2	商品の基本②
	3	マーチャンダイジングの基本①
	4	マーチャンダイジングの基本②
	5	商品計画の基本①
	6	商品計画の基本②
	7	販売計画および仕入計画などの基本①
	8	販売計画および仕入計画などの基本②
	9	価格設定の基本①
	10	価格設定の基本②
	11	在庫管理の基本①
	12	在庫管理の基本②
	13	販売管理の基本①
	14	販売管理の基本②
	15	ストアオペレーションの基本①
	16	ストアオペレーションの基本②
	17	包装技術の基本①
	18	包装技術の基本②
	19	ディスプレイの基本①
	20	ディスプレイの基本②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	販売事務・商品知識	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ	
授業概要	在庫管理や売上管理、衛生管理などを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	小売業に必要な法令知識や管理方法の習得を目的とする	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	小売業のマーケティングの基本①
	2	小売業のマーケティングの基本②
	3	小売業のマーケティングの基本③
	4	顧客満足経営の基本①
	5	顧客満足経営の基本②
	6	商圈の設定と出店の基本①
	7	商圈の設定と出店の基本②
	8	リージョナルプロモーションの基本①
	9	リージョナルプロモーションの基本②
	10	顧客志向型売場づくりの基本①
	11	顧客志向型売場づくりの基本②
	12	販売員の役割の基本①
	13	販売員の役割の基本②
	14	販売員の役割の基本③
	15	販売員の法令知識①
	16	販売員の法令知識②
	17	小売業の計数管理①
	18	小売業の計数管理②
	19	店舗管理の基本①
	20	店舗管理の基本②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	マーケティング実習	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ	
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ガイダンス・業界分析
	2	情報収集・店舗分析①
	3	情報収集・店舗分析②
	4	情報収集・店舗分析③
	5	課題抽出・仮説・調査・検証①
	6	課題抽出・仮説・調査・検証②
	7	課題抽出・仮説・調査・検証③
	8	課題抽出・仮説・調査・検証④
	9	課題抽出・仮説・調査・検証⑤
	10	課題抽出・仮説・調査・検証⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
授業科目	ボランティア概論・手話の基礎
実務家教員授業	－
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	2 学期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	4 0 時間
授業コマ数	2 0 コマ
授業概要	身体障害者（言語障害・聴覚障害）に応じた介護に関する知識を習得させる
授業の進め方	言語・聴覚障害者の理解とコミュニケーションの方法を学ぶ 言語・聴覚障害者についての理解を深め、介護福祉士としての役割を学ぶ
達成目標	聴覚障害を持つ利用者とのコミュニケーション技術を習得し介護福祉士として自立支援の方法を学ぶ
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 聴覚・言語障害の生理学について理解する
	2 聴覚・言語障害者の心理を理解する
	3 聴覚・言語障害者の生活について理解する（介護上の問題点）
	4 コミュニケーションの方法について理解する（筆談・読話・手話）
	5 補聴器などの補助具について学ぶ
	6 手話の技術について学ぶ①
	7 手話の技術について学ぶ②
	8 手話の技術について学ぶ③
	9 手話の技術について学ぶ④
	10 手話の技術について学ぶ⑤
	11 手話の技術について学ぶ⑥
	12 手話の技術について学ぶ⑦
	13 手話の技術について学ぶ⑧
	14 手話の技術について学ぶ⑨
	15 手話の技術について学ぶ⑩
	16 日常生活における介護：健康管理・身辺管理・家事など①
	17 日常生活における介護：健康管理・身辺管理・家事など②
	18 日常生活における介護：健康管理・身辺管理・家事など③
	19 全体のまとめ
	20 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	出席と試験により評価する。60点以上を合格とする。
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	ビジネス英会話	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ	
授業概要	基本的な日常会話や場面別の簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	場面別の簡単な英会話を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	基本の英会話①
	2	基本の英会話②
	3	基本の英会話③
	4	基本の英会話④
	5	基本の英会話⑤
	6	基本の英会話⑥
	7	覚えて便利な日常会話フレーズ①
	8	覚えて便利な日常会話フレーズ②
	9	覚えて便利な日常会話フレーズ③
	10	覚えて便利な日常会話フレーズ④
	11	覚えて便利な日常会話フレーズ⑤
	12	場面別英会話①
	13	場面別英会話②
	14	場面別英会話③
	15	場面別英会話④
	16	場面別英会話⑤
	17	場面別英会話⑥
	18	場面別英会話⑦
	19	場面別英会話⑧
	20	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	色彩学・装飾学	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ	
授業概要	色彩学の基本的な知識を多面的に学び、生活や表現場面において色彩活用できる力を養う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	カラーコーディネーター検定3級	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	色の成り立ち
	3	光と物体の色①
	4	光と物体の色②
	5	色彩の働き
	6	色の性質①
	7	色の性質②
	8	色の性質③
	9	色の表示①
	10	色の表示②
	11	色の表示③
	12	色彩調和①
	13	色彩調和②
	14	照明①
	15	照明②
	16	インテリア①
	17	インテリア②
	18	ファッション①
	19	ファッション②
	20	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	カラーコーディネーター演習	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ	
授業概要	演習を通して、色彩学の基本的な知識を多面的に学び、生活や表現場面において色彩活用できる力を養う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	カラーコーディネーター検定3級	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	演習（色の心理的効果）基礎
	2	演習（色の心理的効果）応用①
	3	演習（色の心理的効果）応用②
	4	演習（色の視覚的効果）基礎①
	5	演習（色の視覚的効果）基礎②
	6	演習（色の視覚的効果）応用①
	7	演習（色の視覚的効果）応用②
	8	演習（カラーコーディネート）基礎①
	9	演習（カラーコーディネート）基礎②
	10	演習（カラーコーディネート）基礎③
	11	演習（カラーコーディネート）基礎④
	12	演習（カラーコーディネート）応用①
	13	演習（カラーコーディネート）応用②
	14	演習（カラーコーディネート）応用③
	15	演習（カラーコーディネート）応用④
	16	演習（配色）基礎①
	17	演習（配色）基礎②
	18	演習（配色）応用③
	19	演習（配色）応用④
	20	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	プレゼンテーション概論・実習	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ	
授業概要	プレゼンテーションにおける、発表のスキルを習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得	
達成目標	効果測定における得点、8 0 点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	パワーポイント実習 1
	2	パワーポイント実習 2
	3	全体の構成を考える
	4	ストーリーの検討
	5	論理展開の研究
	6	資料収集
	7	パワーポイントデータ作成
	8	「伝える」ことの意味
	9	印象
	10	話し方の基本ルール 1
	11	話し方の基本ルール 2
	12	アイコンタクトの基本ルール 1
	13	アイコンタクトの基本ルール 2
	14	ボディランゲージの基本ルール 1
	15	ボディランゲージの基本ルール 2
	16	質問に対する正しい答え方 1
	17	質問に対する正しい答え方 2
	18	プレゼンテーション実演 1
	19	プレゼンテーション実演 2
	20	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	マネジメントシュミレーション実習	
実務家教員授業	－	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ	
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	企画作成・グループワーク①
	2	企画作成・グループワーク②
	3	企画作成・グループワーク③
	4	企画作成・グループワーク④
	5	企画作成・グループワーク⑤
	6	企画作成・グループワーク⑥
	7	発表会準備・検証①
	8	発表会準備・検証②
	9	発表会準備・検証③
	10	卒業研究学校大会発表会
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	4 0 時間	
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORD、EXCEL、POWERPOINTの操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	WORDの基本操作 1
	2	WORDの基本操作 2
	3	WORDの基本操作 3
	4	WORDの基本操作 4
	5	WORDの基本操作 5
	6	WORD効果測定
	7	EXCEL基本操作 1
	8	EXCEL基本操作 2
	9	EXCEL基本操作 3
	10	EXCEL基本操作 4
	11	EXCEL基本操作 5
	12	EXCEL効果測定
	13	POWERPOINTの基本操作 1
	14	POWERPOINTの基本操作 2
	15	POWERPOINTの基本操作 3
	16	POWERPOINTの基本操作 4
	17	POWERPOINTの基本操作 5
	18	POWERPOINTの効果測定
	19	総合効果測定 1
	20	総合効果測定 2
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		